

答え

- ドリルやテストが終わったら、うしろの「がんばり表」に色をぬりましょう。
- まちがえたら、かならずやり直しましょう。「考え方」も読み直しましょう。



>1. ① かけ算

1 ページ

- 1 ①5 ②7 ③4
 ④6 ⑤5 ⑥6
- 2 ①7 ②3 ③8
 ④2
- 3 ①8 ②36 ③56

考え方 ① ①、③、⑤かける数が大きくなると、答えはかけられる数だけ大きくなります。

②、④、⑥かける数が小さくなると、答えはかけられる数だけ小さくなります。

② かけられる数とかける数を入れかえても、答えは同じになります。

③ 横にならんだ数が、いくつずつ大きくなっているかを考えます。

①●、12、16の行は4のだんの九九でもとめられます。 $4 \times 3 = 12$ 、 $4 \times 4 = 16$ なので、●にあてはまる数は $4 \times 2 = 8$ で、8です。

③48、●、64の行は8のだんの九九でもとめられます。 $8 \times 6 = 48$ 、 $8 \times 8 = 64$ なので、●にあてはまる数は $8 \times 7 = 56$ で、56です。

>2. ① かけ算

2 ページ

- 1 ①ア4 ①24 ウ54
 ②ア4 ①36 ウ54
- 2 ①2 ②3
- 3 ①50
 ②ア4 ①20 ウ50
- 4 ①7 ②7
- 5 式 $10 \times 5 = 50$ 答え 50こ

考え方 ① かけ算では、かけられる数を分けて計算しても、答えは同じになります。また、かける数を分けて計算しても答えは同じになります。

>3. ① かけ算

3 ページ

- 1 ①52
 ②ア10 ①40
 ウ12 ⑤52
 ③ア9 ①36
 ウ4 ⑤52
- 2 ①ア10 ①4 ウ60
 ②ア45 ①60
- 3 ①65 ②78 ③91
 ④56 ⑤84 ⑥112

考え方 ① ③13を9と4に分けて考えます。

② ①15を10と5に分けて考えます。

③ ①~③13を10と3に、④~⑥14を10と4に分けて考えるようにしましょう。

>4. ① かけ算

4 ページ

- 1 ①ア2 ①6
 ウ3 ⑤3
- ②ア0 ①0
 ウ3 ⑤0
- ③式 $6 + 3 + 0 + 0 = 9$ 答え 9点
- 2 ①0 ②0 ③0
 ④0 ⑤0 ⑥0
- 3 ①3 ②7 ③8 ④4

考え方 ② どんな数に0をかけても、0にどんな数をかけても、答えはいつも0になります。

>5. ① かけ算

5 ページ

- 1 ①4 ②7
 ③7 ④9
 ⑤7 ⑥6
 ⑦4 ⑧8
 ⑨7 ⑩7
- 2 ①ア45 ①3
 ウ27 ⑤27
 ②ア6 ①48
 ウ32 ⑤80
 ③ア10 ①60
 ウ30 ⑤90
 ④ア2 ①24
 ウ48
- 3 ア、ウ、エ

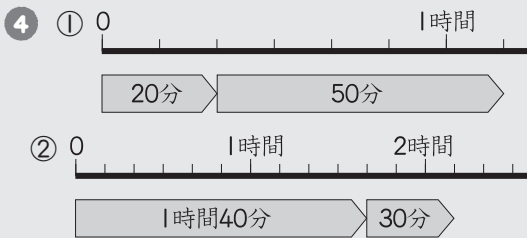
考え方 2 かけ算では、かけられる数やかける数を分けて計算しても、答えは同じになります。

>6. ② 時こくと時間のもとめ方

6 ページ

- 1 ①ア10 ①20
 ②3時20分
- 2 ①ア10 ①30
 ②40分
- 3 1時間20分
- 4 ①1時間10分 ②2時間10分

考え方



>7. ② 時こくと時間のもとめ方

7 ページ

- 1 ①50秒 ②35秒
 ②120秒 ②60秒
- 3 ①60 ②300 ③90
 ④1(分)40(秒) ⑤1(分)25(秒)
- 4 あきらが2秒はやく走った。

考え方 3 ③60秒+30秒=90秒

④100秒=60秒+40秒=1分40秒

⑤85秒=60秒+25秒=1分25秒

4 時間の短いほうの人がはやいです。

>8. ③ わり算

8 ページ

- 1 ①ア16 ①4 ④4
 ②わり算
- 2 15÷3=5
- 3 ①4(のだん) ②5
- 4 ①4 ②4 ③8
- 5 式 42÷6=7 答え 7本

考え方 4 ○÷△では、わる数△のだんの九九を使います。①○÷3なので、3のだん、②○÷8なので、8のだん、③○÷9なので、9のだんです。

5 42÷6なので、6のだんの九九を使って、「六七42」から、答えは、7本。文章題では、答えのたんいに注意しましょう。

>9. ③ わり算

9 ページ

- 1 ①6、÷、6、わり
 ②3
 ③わられ、わ
- 2 ①3 ②3
- 3 式 28÷4=7 答え 7人
- 4 式 42÷6=7 答え 7本

考え方 1 ③「○÷△」では、○を「わられる数」、△を「わる数」といいます。

3 28÷4は、4のだんの九九で、「四七28」から、28÷4=7となります。たんいをわすれないようにしましょう。

4 42÷6は、6のだんの九九で、「六七42」から、42÷6=7となります。たんいをわすれないようにしましょう。

10. ③ わり算

10 ページ

- ① ①式 $\overset{\text{しき}}{6} \div \overset{\text{しき}}{6} = \square$ 答え 1こ
 ②式 $0 \div 6 = 0$ 答え 0こ
- ② 式 $8 \div 1 = 8$ 答え 8人
- ③ ①3 ②0 ③1
 ④0 ⑤6 ⑥1

考え方 1でわると、答えはわられる数と同じになります。また、0を、0でないどんな数でわっても、すべて0になります。

11. ④ たし算とひき算の筆算

11 ページ

- ① 式 $122 + 183 = 305$ 答え 305円

筆算
$$\begin{array}{r} 122 \\ +183 \\ \hline 305 \end{array}$$

- ② ①889 ②773
 ③859 ④583
 ⑤670 ⑥516
 ⑦785 ⑧575

- ③ 式 $375 + 289 = 664$ 答え 664円

筆算
$$\begin{array}{r} 375 \\ +289 \\ \hline 664 \end{array}$$

考え方 筆算は、位をきちんとそろえて書きます。けた数が増えても、計算のしかたは(2けた)+(2けた)のときと同じです。

- ① 十の位がくり上がります。
 ③ 一の位、十の位がくり上がります。

12. ④ たし算とひき算の筆算

12 ページ

① ①
$$\begin{array}{r} 468 \\ +254 \\ \hline 722 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 597 \\ +532 \\ \hline 1129 \end{array}$$

② ①
$$\begin{array}{r} 258 \\ +687 \\ \hline 945 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 786 \\ +407 \\ \hline 1193 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 389 \\ +42 \\ \hline 431 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 74 \\ +568 \\ \hline 642 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 408 \\ +495 \\ \hline 903 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 378 \\ +28 \\ \hline 406 \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 615 \\ +632 \\ \hline 1247 \end{array}$$
 ⑧
$$\begin{array}{r} 509 \\ +742 \\ \hline 1251 \end{array}$$

- ③ 式 $345 + 156 = 501$

筆算
$$\begin{array}{r} 345 \\ +156 \\ \hline 501 \end{array}$$

答え 501ページ

考え方 一の位、十の位、百の位のじゅんにたします。くり上がりの分をたしわすれないようにします。

- ① ②、② ②・⑦・⑧ 百の位がくり上がるので、答えは4けたになります。

13. ④ たし算とひき算の筆算

13 ページ

- ① 式 $218 - 185 = 33$

筆算
$$\begin{array}{r} 218 \\ -185 \\ \hline 33 \end{array}$$

答え 33まい

② ①
$$\begin{array}{r} 547 \\ -215 \\ \hline 332 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 865 \\ -511 \\ \hline 354 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 431 \\ -202 \\ \hline 229 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 352 \\ -36 \\ \hline 316 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 680 \\ -7 \\ \hline 673 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 728 \\ -373 \\ \hline 355 \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 805 \\ -54 \\ \hline 851 \end{array}$$
 ⑧
$$\begin{array}{r} 289 \\ -98 \\ \hline 191 \end{array}$$

3 **しき** $480 - 473 = 7$
ひっさん
 筆算
$$\begin{array}{r} 480 \\ -473 \\ \hline 7 \end{array}$$

答え 7ページ

考え方 計算のしかたは(2けた)-(2けた)のときと同じです。くり下がりに気をつけます。

14. ④ たし算とひき算の筆算 14 ページ

1

$$\begin{array}{r} 301 \\ -186 \\ \hline \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} \overset{1}{2} \overset{2}{10} \\ 301 \\ -186 \\ \hline 5 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} \overset{3}{2} \overset{4}{9} \\ 301 \\ -186 \\ \hline \overset{5}{1} \overset{6}{1} 5 \end{array}$$

2 ①筆算 56 ②筆算 2

たしかめ
$$\begin{array}{r} 11 \\ 56 \\ +545 \\ \hline 601 \end{array}$$
 たしかめ
$$\begin{array}{r} 11 \\ 2 \\ +498 \\ \hline 500 \end{array}$$

3 ①336 ②566 ③629

4 ①
$$\begin{array}{r} 99 \\ \cancel{10} \cancel{10} \\ 1000 \\ -233 \\ \hline 767 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 99 \\ \cancel{10} \cancel{10} \\ 1000 \\ -326 \\ \hline 674 \end{array}$$

考え方 ④ 百の位は千の位くりからくり下がって10→9、十の位も百の位からくり下がって10→9になります。

15. ④ たし算とひき算の筆算 15 ページ

1 ①4998 ②9811 ③6204
 ④4444 ⑤3735 ⑥3658

2 ①
$$\begin{array}{r} 1586 \\ +3249 \\ \hline 4835 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 6084 \\ +2931 \\ \hline 9015 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 8532 \\ +476 \\ \hline 9008 \end{array}$$

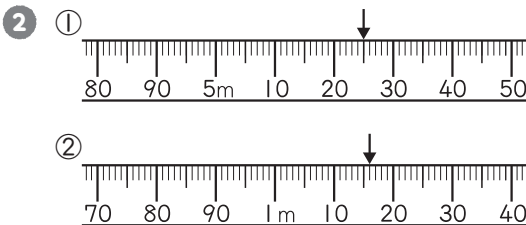
④
$$\begin{array}{r} 65 \\ +4935 \\ \hline 5000 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 7 \\ 5824 \\ -1382 \\ \hline 4442 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 809 \\ \cancel{9} \cancel{10} \\ 9004 \\ -7596 \\ \hline 1508 \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 67 \\ \cancel{7} \cancel{8} \\ 7384 \\ -926 \\ \hline 6458 \end{array}$$
 ⑧
$$\begin{array}{r} 9 \\ \cancel{1} \cancel{10} \\ 2031 \\ -59 \\ \hline 1972 \end{array}$$

考え方 けた数が大きくなっても計算のしかたは同じです。

16. ⑤ 長いものの長さのはかり方と表し方 16 ページ

- 1 ①2m 85cm ②3m 10cm
 ③6m 65cm ④7m 5cm
 ⑤12m 3cm ⑥12m 71cm
 ⑦9m 46cm ⑧9m 98cm



考え方 ① ③7mより左にあるから、7mより短くて、6m 65cmとなります。
 ④7mより右にあるから、7mより長いことがわかります。7mよりめもり5つ分右だから、7m 5cmです。

2 ①5mより長いから、5mより右の20と30の間にあります。

17. ⑤ 長いものの長さのはかり方と表し方 17 ページ

- 1 ①2000 ②7000
 ③5 ④8
 ⑤ア3 ①580 ⑥ア1 ①37
 ⑦2650 ⑧4095
- 2 ①道のり ②きより
- 3 ①750m
 ②(じゅんに)1050m、1km 50m
 ③300m

- 考え方 1** ① $1\text{ km} = 1000\text{ m}$ だから、
 2 km はその2つ分で 2000 m となります。
 ③ $1000\text{ m} = 1\text{ km}$ だから、 5000 m はその5つ分で 5 km となります。
 ⑤ 3580 m は、 3000 m と 580 m 。つまり 3 km と 580 m です。
 ⑥ 1037 m は、 1000 m と 37 m だから、 1 km と 37 m となります。
 ⑦ $2\text{ km } 650\text{ m}$ で、 $2\text{ km} = 2000\text{ m}$ です。 650 m をあわせると、 2650 m となります。
 ⑧ 4000 m と 95 m だから、あわせると 4095 m となります。
- 3** ① きよりはまっすぐにはかった長さです。
 ② $450 + 600 = 1050(\text{m})$
 ③ $1050 - 750 = 300(\text{m})$

18. ⑥ ぼうグラフと表

18 ページ

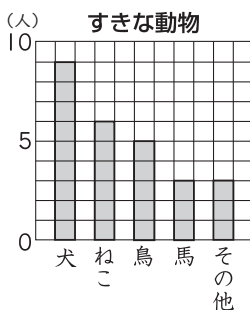
- 1** ①ア8 ①3 ウ正
 ②サッカー
 ③なわとび
 ④35人
- 2** ①ア7 ①7 ウ9 エ6
 ②バナナ、ぶどう
 ③メロン

考え方 2 ②左の表にあって、右の表にな
 いくだものが「その他」になります。

19. ⑥ ぼうグラフと表

19 ページ

- 1** ①1台 ②8台 ③乗用車
 ④2倍 ⑤55台
- 2** ①9
 ②1人
 ③右の図
 ④26人



考え方 1 ①めもり10で10台だから、
 1めもりが1台を表しています。⑤合計は、
 ぼうグラフの数をすべてたしたものです。

20. ⑥ ぼうグラフと表

20 ページ

- 1** ①2人 ②9人 ③ピーマン
 ④2倍 ⑤45人
- 2** ①ア
 ②(れい)人数がいちばんわかりやすいグラフだから。

考え方 2 ぼうグラフに表すときは、何が
 多くて何が少ないかひと目でわかるように
 かきましよう。

21. ⑥ ぼうグラフと表

21 ページ

- 1** ①10月 ②物語 ③79人
 ④ア14 ①4
 ウ13 エ20
 オ35 カ42
 キ37 ク114
- ⑤9月から11月に物語をかりた人の合計
 の人数
 ⑥物語
 ⑦11月に科学をかりた人

考え方 ⑥横の合計の人数をくらべます。

22. ⑦ 暗算

22 ページ

- 1** ①9 ②60 ③9 ④51
2 ①4 ②58 ③4 ④62
3 ①47 ②64 ③88
 ④69 ⑤71 ⑥93
4 ①40 ②22 ③5 ④17
5 ①11 ②16 ③8
 ④48 ⑤28 ⑥3

考え方 暗算をするときは、たす数やひく数
 を十の位と一の位に分けて計算ましよう。

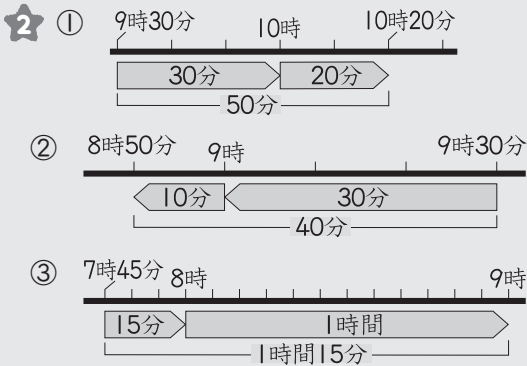
23. かけ算/時こくと時間のもとめ方/わり算 23 ページ

- ★ ① 6 ② 7 ③ 8
 ④ 6 ⑤ 9 ⑥ 9
 ⑦ 9 ⑧ 5 ⑨ 5
 ⑩ 10

- ★ ① 10時20分 ② 8時50分
 ③ 1時間15分

★ 式 $56 \div 7 = 8$ 答え 8こ

考え方



★ $56 \div 7$ は、7のだんの九九から「七八56」

24. たし算とひき算の筆算/長いものの長さのはかり方と表し方 24 ページ

- ★ ①
- $$\begin{array}{r} 212 \\ +457 \\ \hline 669 \end{array}$$
- ②
- $$\begin{array}{r} 4 \\ \cancel{5}59 \\ -274 \\ \hline 285 \end{array}$$
- ③
- $$\begin{array}{r} 683 \\ +148 \\ \hline 831 \end{array}$$
- ④
- $$\begin{array}{r} 4 \\ \cancel{5}69 \\ -81 \\ \hline 488 \end{array}$$
- ⑤
- $$\begin{array}{r} 953 \\ +47 \\ \hline 1000 \end{array}$$
- ⑥
- $$\begin{array}{r} 9 \\ \cancel{6}02 \\ -506 \\ \hline 196 \end{array}$$
- ⑦
- $$\begin{array}{r} 835 \\ +682 \\ \hline 1517 \end{array}$$
- ⑧
- $$\begin{array}{r} 9 \\ \cancel{4}00 \\ -423 \\ \hline 77 \end{array}$$
- ⑨
- $$\begin{array}{r} 1998 \\ +6473 \\ \hline 8471 \end{array}$$
- ⑩
- $$\begin{array}{r} 9 \\ \cancel{6}022 \\ -85 \\ \hline 5937 \end{array}$$

- ★ ① 2m 85cm ② 3m 29cm

- ★ ① い ② あ ③ い

考え方 ★ いちばん小さいめもりが何 cm かを読み取ります。10 cm を 10 等分しためもりが、いちばん小さいので 1 cm です。

25. ぼうグラフと表/暗算 25 ページ

- ★ ① 4人 ② 28人 ③ 白
 ④ 20人 ⑤ 102人

- ★ ① 37 ② 99 ③ 75
 ④ 91 ⑤ 71 ⑥ 90

- ★ ① 12 ② 22 ③ 13
 ④ 28 ⑤ 8 ⑥ 47

考え方 ★ ⑤ 赤は 28 人、青は 36 人、黄は 22 人、白は 16 人なので、
 $28 + 36 + 22 + 16 = 102$ より 102 人です。

★ ③ 39 を 30 と 9 に分けて考えて、36 にまず 30 をたして 66。これに 9 をたして、75 となります。ほかの考え方もあります。

★ ③ 18 を 10 と 8 に分けて考えて、31 からまず 10 をひいて 21。これからさらに 8 をひいて、13 となります。ほかの考え方もあります。

26. ⑧ あまりのあるわり算 26 ページ

- ① ① × ② 〇 ③ 〇 ④ ×
 ② ① $15 \div 4$
 ② 4のだん
 ③ ア 3 ① 1 ウ 4 エ 3
 ④ 3人に分けられて、3こあまる。
 ③ ① 2 ② 3 ③ 4 ④ 5

考え方 ① わる数の九九を使って、わりきれるか、わりきれないかを調べます。

② あまりがあるわり算も、わる数の九九を使って、わられる数より小さい数でもっとも近いものをさがします。いくら近い数でも、わられる数より大きいものは、答えにはなりません。

31. ⑨ 大きい数のしくみ

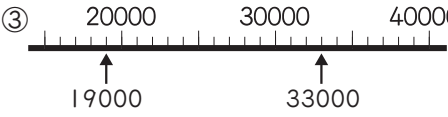
31
ページ

- 1 ①1 ②3 ③6
④7 ⑤9 ⑥4
- 2 ①三千八百四万七千百二
②百二十九万六千五十八
- 3 ①2913067 ②90400000
- 4 ①18 ②42000 ③560

考え方 一万の位の左を、^{くわい}じゅんに、十万の位、百万の位、千万の位といいます。

32. ⑨ 大きい数のしくみ

32
ページ

- 1 ①1000
②ア…10000 イ…22000
ウ…48000
③ 
- 2 ①ア370000 ①400000
②ア750万 ①850万
③ア7000万 ①1億
④ア9840万 ①9960万

考え方 2 数直線の | めもりがいくつずつふえているかを考えます。

33. ⑨ 大きい数のしくみ

33
ページ

- 1 ①< ②< ③= ④>
⑤> ⑥< ⑦>
- 2 ①80000 ②20000 ③18

考え方 1 ③3000+7000=10000
④200-10=190
⑤100-23=77、100-25=75
⑥2000+10=2010、
20000-100=19900
⑦1000-100=900
100+100=200

34. ⑨ 大きい数のしくみ

34
ページ

- 1 ①0 ②340 ③3400
2 ①300 ②560 ③780
3 ①(じゅんに)200、2000
②(じゅんに)4070、40700
4 ①6 ②82
5 ①72 ②35 ③40

考え方 4 ÷10は、数のさいごの0を1つとります。

35. ⑩ かけ算の筆算(1)

35
ページ

- 1 ①(じゅんに)3、2、60
②(じゅんに)4、3、120
③(じゅんに)6、7、420
④(じゅんに)2、6、1200
⑤(じゅんに)7、5、3500
- 2 ①360 ②120
③720 ④240
⑤490 ⑥100
⑦1500 ⑧3200
⑨2400 ⑩4500

考え方 0は考えずに、九九の計算をして、そのあとに0をつけます。

36. ⑩ かけ算の筆算(1)

36
ページ

- 1 ①ア30 ①6 ウ36
②ア6 ①3 ウ6
- 2 ①48 ②93 ③28 ④80
⑤26 ⑥88 ⑦60

考え方 2 一の位からじゅんに計算をします。

37. ⑩ かけ算の筆算(1)

37
ページ

- 1 ①ア40 ①32 ウ72
②ア2 ①3 ウ7
- 2 ①ア420 ①36 ウ456
②ア6 ①5 ウ4
- 3 ①51 ②50 ③72 ④162
⑤470 ⑥520 ⑦329 ⑧528

考え方 3 一の位を計算し、くり上がる数を十の位の数にたします。

38. ⑩ かけ算の筆算(1) 38 ページ

- 1 ①ア600 ④30
ウ9 ⑤639
②ア300 ①240
ウ18 ⑤558
- 2 ①690 ②684 ③906
④867 ⑤625
- 3 式 $152 \times 2 = 304$ 答え 304 円

考え方 2 一の位からじゅんに計算し、十の位や百の位へのくり上がりに気をつけます。

39. ⑩ かけ算の筆算(1) 39 ページ

- 1 ①1200 ②280 ③24 ④1504
- 2 ①2367 ②2244 ③1800 ④7744
- 3 ①480 ②710 ③480
④1250 ⑤9130 ⑥4200

考え方 2 ① $\begin{array}{r} 789 \\ \times 3 \\ \hline 2367 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 561 \\ \times 4 \\ \hline 2244 \end{array}$

③ $\begin{array}{r} 225 \\ \times 8 \\ \hline 1800 \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 968 \\ \times 8 \\ \hline 7744 \end{array}$

- 3 ① $80 \times 3 \times 2 = 80 \times (3 \times 2)$
 $= 80 \times 6$
- ② $71 \times 5 \times 2 = 71 \times (5 \times 2)$
 $= 71 \times 10$
- ③ $60 \times 4 \times 2 = 60 \times (4 \times 2)$
 $= 60 \times 8$
- ④ $125 \times 5 \times 2 = 125 \times (5 \times 2)$
 $= 125 \times 10$
- ⑤ $913 \times 2 \times 5 = 913 \times (2 \times 5)$
 $= 913 \times 10$
- ⑥ $700 \times 3 \times 2 = 700 \times (3 \times 2)$
 $= 700 \times 6$

40. ⑩ かけ算の筆算(1) 40 ページ

- 1 ①210 ②900 ③3200
- 2 ①39 ②648 ③278
④5560 ⑤306 ⑥96
- 3 ①8050 ②1800
- 4 式 $525 \times 5 = 2625$ 答え 2625 円
- 5 式 $426 \times 4 = 1704$
答え 1704 mL

考え方 2 ④くり上がりは、いくつくり上がるかていねいに計算をし、くり上がる数を小さく書くようにしましょう。

3 左からじゅんに計算していくと、たいへんになるものも、かけ算のきまりを使ってかんたんにできる場合があります。

おうちの (2けた) \times (1けた)、(3けた) \times (1けた)のかけ算の筆算はきちんとできるようにしておくことが大切です。

41. ⑩ 大きい数のわり算、分数とわり算 41 ページ

- 1 ①6 ②3 ③30
- 2 ①40 ②20 ③10
④10 ⑤10
- 3 式 $60 \div 6 = 10$ 答え 10 こ
- 4 ア40 ①8 ウ10
⑤2 ④12
- 5 ①22 ②21 ③11

考え方 5 10のまとまりとばらに分けて計算します。

42. ⑩ 大きい数のわり算、分数とわり算 42 ページ

- 1 式 $40 \div 4 = 10$ 答え 10 cm
- 2 ①式 $90 \div 3 = 30$ 答え 30 cm
②式 $69 \div 3 = 23$ 答え 23 cm
- 3 式 $20 \times 4 = 80$ 答え 80 cm

考え方 1 40 cm の $\frac{1}{4}$ の長さは、40 cm を4等分した長さだから、 $40 \div 4$ のわり算の式でもとめることができます。

43. ⑫ 円と球

43 ページ

- 1 ①中心 ②半径
③直径 ④2倍
- 2 ①12 cm ②4 cm ③直線イエ

考え方 2 ①②直径の長さは、半径の長さの2倍になっています。

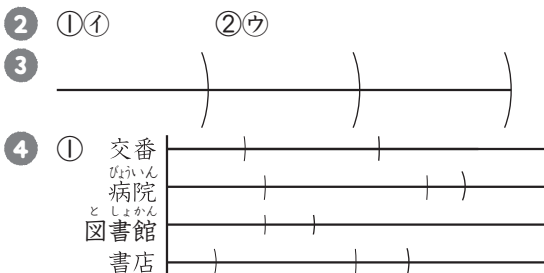
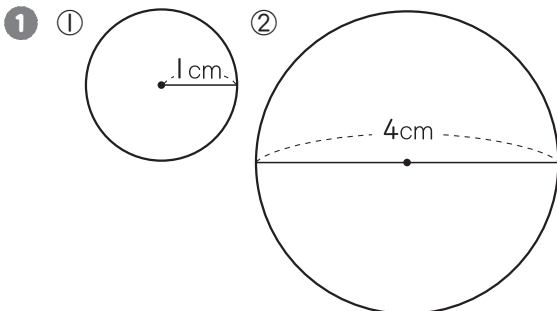
① $6 \times 2 = 12$ (cm)

② $8 \div 2 = 4$ (cm)

③いちばん長い線は直径になります。

44. ⑫ 円と球

44 ページ



②図書館

考え方 2 長さをうつしとって考えましょう。

4 直線をじゅんばんにうつしとります。

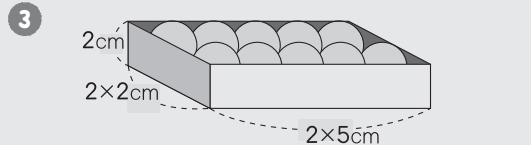
①家から病院へは、家→イ→エ→病院のほうが家→ア→ウ→病院よりも短くなります。また、家→書店は、家→オ→カ→書店がもっとも短くなります。

45. ⑫ 円と球

45 ページ

- 1 ①円 ②(球の)中心
③直線イウ… (球の)直径
直線アイ… (球の)半径
④等しい ⑤2倍
- 2 ①円 ②ウ
- 3 たて…4 cm、横…10 cm、高さ…2 cm

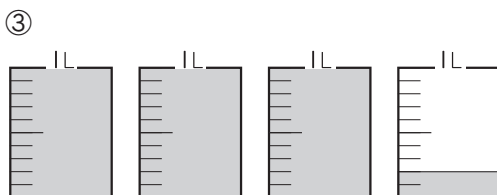
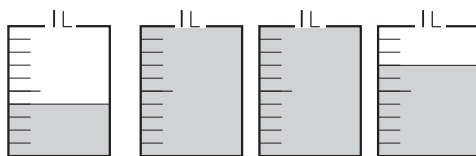
考え方



46. ⑬ 小数

46 ページ

- 1 ①0.1 ②0.1 ③1.7
④(じゅんに)小数、小数点 ⑤整数
- 2 ①2.4 L ②0.8 L ③1.6 L
- 3 ① ②



- 4 ①0.8 L ②1.5 L
- 5 整数…0、4、8、25
小数…0.5、2.7、12.3

考え方 2 ①1Lが2こと0.4Lをあわせたかさです。

47. ⑬ 小数

47 ページ

- 1 ①1 ②0.1
- 2 ア5 cm ①6.8 cm
ウ0.7 cm ②10.4 cm
- 3 ①2.4 ②15 ③25.7
- 4 ア0.4 ①1.9
ウ2.7 ②3.2

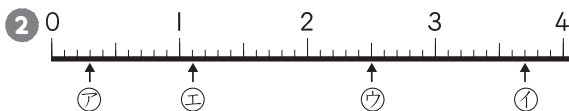
考え方 3 ③ 1cm=10mmです。

④ 1めもりは0.1です。

48. ⑬ 小数

48 ページ

- ① ①しょうすうだいいちい 小数第一位 ②8
③7 ④42



大きいじゅん(イ、ウ、エ、ア)

- ③ ①< ②< ③> ④>

考え方 2 1めもりは0.1です。

49. ⑬ 小数

49 ページ

- ① ①(じゅんに)8、8、0.8
②(じゅんに)14、14、1.4
③(じゅんに)4、4、0.4
④(じゅんに)5、5、0.5

- ② ①0.5 ②1.7
③1.1 ④1.4
⑤0.3 ⑥0.9
⑦0.4 ⑧0.7

考え方 2 ③0.1をもとにして考えると、
8+3=11 0.1が11こで、0.8+0.3=1.1
⑤0.1をもとにして考えると、7-4=3
0.1が3こで、0.7-0.4=0.3

50. ⑬ 小数

50 ページ

- ① ①8.7 ②6.3
③7.6 ④6
⑤5.5 ⑥9.6
- ② ①8.1 ②20.7
- ③ ①3.4 ②3.8
③0.7 ④3
⑤6.7 ⑥2.6
- ④ ①2.4 ②24.6

考え方 1 ④6.0

は6と同じ大き
さなので、0は
消します。
$$\begin{array}{r} 3.8 \\ +2.2 \\ \hline 6.0 \end{array}$$

⑤4は4.0と考えて
計算します。

$$\begin{array}{r} 4 \\ +1.5 \\ \hline 5.5 \end{array}$$

③ ④3.0は3と
同じ大きさなの
で、0は消します。

$$\begin{array}{r} 7.4 \\ -4.4 \\ \hline 3.0 \end{array}$$

⑤8は8.0と考えて
計算します。

$$\begin{array}{r} 8 \\ -1.3 \\ \hline 6.7 \end{array}$$

51. ⑬ 小数

51 ページ

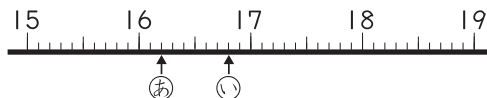
- ① ①ア0.7 ①0.7
②ア0.3 ①0.3
③7
④17
- ② ①0.8 ②0.2
③8 ④48

考え方 1 数直線つかを使って考えます。また
1.7を、1といくつとみたり、0.1の何こ
分あらかと考えたりすると、いろいろな表し方が
できます。

52. ⑬ 小数

52 ページ

- ① ①ア15.4 ①17.5 ①18.6
②



- ② ①7.3 ②9.6 ③2.8
- ③ ①5.4 ②7 ③7.5
④4.8 ⑤1 ⑥0.9

考え方 3 ②⑤答えの小数第一位の0は消
します。
⑥9は9.0と考えて計算します。

**おうちの
かたへ** 小数のたし算とひき算はとても大切
です。何回もくり返し練習しましょう。

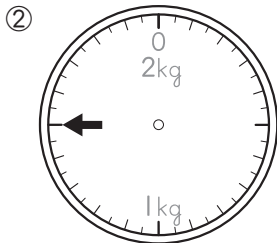
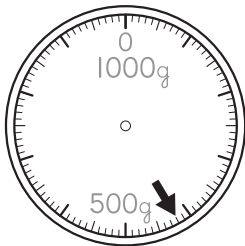
53. ⑭ 重さのたんいとはかり方 53 ページ

- ① ①10 ②30
 ② ①8g ②25g
 ③34g ④30こ分
 ⑤はさみ ⑥8g
 ⑦10g ⑧はさみ

考え方 ② ⑧えん筆^{ひつ}3本では24gです。

54. ⑭ 重さのたんいとはかり方 54 ページ

- ① ①1000g
 ②10g
 ③ア…200g
 ①…650g
 ウ…770g
 ② ①2000g ②3200g
 ③ ①600g ②1kg500g
 ③2kg350g ④3kg200g
 ④ ①



考え方 |メモリが何gかをはじめに見ます。

③は、|メモリが50g^{あらか}を表しています。

55. ⑭ 重さのたんいとはかり方 55 ページ

- ① ①式 $200+900=1100$ 答え 1100g
 ②1kg100g
 ② 式 $60-33=27$ 答え 27kg
 ③ ①2000 ②5
 ③7000 ④4
 ④ ①1000 ②1000
 ③1000 ④100

56. ⑭ あまりのあるわり算/大きい数のしくみ/かけ算の筆算(1) 56 ページ

- ★ ①9あまり1
 たしかめ… $2 \times 9 + 1 = 19$
 ②7あまり2
 たしかめ… $6 \times 7 + 2 = 44$
 ③7あまり4
 たしかめ… $7 \times 7 + 4 = 53$
 ☆ 式 $35 \div 6 = 5$ あまり5 $5 + 1 = 6$ 答え 6箱^{はこ}
 ☆ ①6740000 ②503000
 ③256000 ④99999
 ☆ ①63 ②309 ③64
 ④2000 ⑤228 ⑥4878
 ☆ 式 $63 \div 8 = 7$ あまり7
 答え 1人分は7こになって、7こあまる。

考え方 ★ わる数×答え+あまり の式を使って答えのたしかめをします。

★ ② あまりの5こを入れる箱がもう1箱あります。

★ ③ ②一万の位^{くらい}はないので、0をわすれずに書きましょう。

③千が6こで6千、千が50こで5万、千が200こで20万になります。

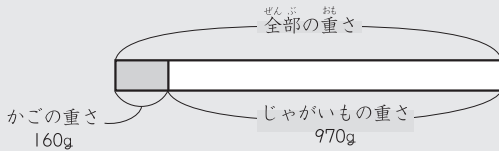
57. 大きい数のわり算、分数とわり算/円と球/小数/重さのたんいとはかり方 57 ページ

- ★ ① 11 ② 24 ③ 44
 ★ ① 0.9 ② 1.7 ③ 8.2
 ④ 0.5 ⑤ 0.9 ⑥ 2.4

★ 式 $160 + 970 = 1130$
 答え 1 kg 130 g

- ★ ① 12 cm ② 10 cm ③ 12 cm
 ④ 3 cm

考え方 ★ 図をかいて考えましょう。

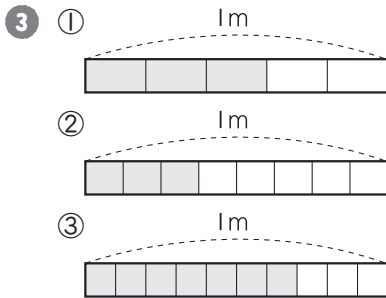


58. ⑮ 分数 58 ページ

- ① ① $\frac{3}{6}$ m ② $\frac{2}{3}$ m ③ $\frac{1}{4}$ m ④ $\frac{3}{4}$ m

- ② ①ア $\frac{2}{5}$ ① $\frac{4}{5}$

- ② $\frac{2}{7}$



考え方 ① ① 1m を 6等分した 3こ分の長さです。

59. ⑮ 分数 59 ページ

- ① ① (じゆんに) 2、 $\frac{2}{5}$ ② (じゆんに) 5、 $\frac{5}{6}$
 ③ (じゆんに) 4、 $\frac{4}{7}$ ④ (じゆんに) 3、 $\frac{3}{8}$

- ② ① 分数 ② 分母 ③ 分子 ④ $\frac{1}{5}$

- ③ ① 分母…6、分子…5
 ② 分母…7、分子…3

考え方 ① 1メモリは、1L を何等分した大きさになるかを見ると、①は5等分、②は6等分、③は7等分、④は8等分です。それぞれその何こ分あるかを考えます。

60. ⑮ 分数 60 ページ

- ① ①ア $\frac{1}{4}$ ① $\frac{2}{4}$ ② $\frac{3}{4}$ ③ $\frac{4}{4}$

- ②ア 4 ① 1

- ③ア < ① > ② =

- ④ $\frac{3}{4}$ m が $\frac{1}{4}$ m 長い。

- ② ①ア $\frac{5}{4}$ m ① $\frac{6}{4}$ m ② $\frac{7}{4}$ m ③ $\frac{8}{4}$ m

- ② $\frac{7}{4}$ m が $\frac{2}{4}$ m 長い。

考え方 ① 0から1mの間を4等分しているの、1メモリの長さは $\frac{1}{4}$ mです。

② 0から1mの間を4等分しているの、1メモリは $\frac{1}{4}$ mです。ア、①、②、③のメモリは、それぞれ $\frac{1}{4}$ mの5こ分、6こ分、7こ分、8こ分の長さと考えます。

61. ⑮ 分数 61 ページ

- ① ① □…(じゆんに) 10、10
 □… =

- ②ア $\frac{2}{10}$ ① $\frac{4}{10}$ ② $\frac{6}{10}$ ③ $\frac{8}{10}$ ④ $\frac{12}{10}$

- ③ア 0.2 ① 0.4 ② 0.6
 ③ 0.8 ④ 1.2

- ④ $\frac{3}{10} < 0.5$

$\frac{9}{10} = 0.9$

- ② ① < ② = ③ >
 ④ > ⑤ <

考え方 $\frac{1}{10} = 0.1$ です。ともに10こあわせると1になる数です。

62. ⑮ 分数

62
ページ

1 式 $\frac{2}{10} + \frac{5}{10} = \frac{7}{10}$ 答え $\frac{7}{10}$ L

2 ① $\frac{8}{10}$ ② $1\left(\frac{4}{4}\right)$ ③ $\frac{5}{6}$

3 式 $\frac{3}{5} - \frac{2}{5} = \frac{1}{5}$ 答え $\frac{1}{5}$ L

4 ① $\frac{3}{10}$ ② $\frac{2}{6}$ ③ $\frac{5}{8}$

考え方 2 ① $\frac{1}{10}$ が (3+5) こ → $\frac{1}{10}$ が 8 こ

4 ① $\frac{1}{10}$ が (8-5) こ → $\frac{1}{10}$ が 3 こ

③ $1 = \frac{8}{8} - \frac{3}{8}$ と考えて計算します。

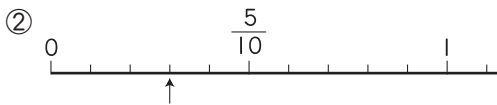
63. ⑮ 分数

63
ページ

1 ① $\frac{4}{7}$ m ② $\frac{9}{5}$ m

2 ① < ② > ③ <
④ < ⑤ = ⑥ =

3 ① ㉗ $\frac{2}{10}$ ① $\frac{8}{10}$ ㉘ $\frac{11}{10}$



4 ① $\frac{8}{9}$ ② $1\left(\frac{4}{4}\right)$ ③ $\frac{5}{6}$

④ $\frac{3}{10}$ ⑤ $\frac{2}{8}$ ⑥ $\frac{3}{7}$

考え方 1 ① 1m を 7 等分したうちの 4 分なので、 $\frac{1}{7}$ の 4 分分で $\frac{4}{7}$ です。

2 ④ 小数を分数になおし、分数どうしにして大きさをくらべます。0.8 を分数になおすと $\frac{8}{10}$ なので、 $\frac{7}{10}$ と $\frac{8}{10}$ の大きさをくらべます。

3 はじめに、1メモリの大きさを考えます。1 が 10 等分されているので、1メモリの大きさは $\frac{1}{10}$ です。㉗ は 1メモリの大きさの 2 分、① は 8 分、㉘ は 11 分なので、それぞれ $\frac{2}{10}$ 、 $\frac{8}{10}$ 、 $\frac{11}{10}$ となります。

64. ⑯ □を使った式

64
ページ

1 ① $27 + \square = 42$

② 式 $42 - 27 = 15$ 答え 15 さつ

2 ① $\square - 13 = 38$

② 式 $38 + 13 = 51$ 答え 51 人

考え方 わからない数があっても、□を使うと、お話の場面を式に表すことができます。また、問題文を図に表すと、式がたてやすくなります。

2 ① (はじめの人数) - (帰った人数)
= (のこりの人数) です。

65. ⑯ □を使った式

65
ページ

1 ① $\square \times 7 = 56$

② 式 $56 \div 7 = 8$ 答え 8 こ

2 ① $\square \div 6 = 9$

② 式 $9 \times 6 = 54$ 答え 54 こ

考え方 1 (1人分のご数) × (何人分)
= (全部のご数) を使って、式に表します。
1人分は何こかをもとめるには、わり算を使います。

2 (全部のご数) ÷ (何人分) = (1人分のご数)
を使って、式に表します。全部のご数をもとめるには、かけ算を使います。

66. ⑬ かけ算の筆算(2)

66
ページ

- ① ①60 ②90
 ③350 ④480
 ⑤180 ⑥720
- ② ㊦39 ①390
- ③ ①690 ②480
 ③1800 ④2800
 ⑤480 ⑥1680

考え方 ① 0をのぞいた1けたの計算をしてから、0をつけます。
 ① $2 \times 30 = (2 \times 3) \times 10 = 60$

67. ⑬ かけ算の筆算(2)

67
ページ

- ① ㊦240 ①288
- ② ①234 ②882 ③736 ④432

③ ①
$$\begin{array}{r} 38 \\ \times 31 \\ \hline 38 \\ 114 \\ \hline 1178 \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 48 \\ \times 51 \\ \hline 48 \\ 240 \\ \hline 2448 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 17 \\ \times 86 \\ \hline 102 \\ 136 \\ \hline 1462 \end{array}$$

- ④ ①1496 ②1955 ③2688
 ④703 ⑤5184 ⑥910

考え方 ② かける数の一の位くさいからかけ算をします。十の位ちゆういのかけ算では、左に1つ位をずらして書くことに注意ちゆういします。

68. ⑬ かけ算の筆算(2)

68
ページ

① ①480 ②2220

② ①
$$\begin{array}{r} 7 \\ \times 28 \\ \hline 56 \\ 14 \\ \hline 196 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 6 \\ \times 91 \\ \hline 6 \\ 54 \\ \hline 546 \end{array}$$

③ ①
$$\begin{array}{r} 236 \\ \times 48 \\ \hline 1888 \\ 944 \\ \hline 11328 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 615 \\ \times 32 \\ \hline 1230 \\ 1845 \\ \hline 19680 \end{array}$$

- ④ ①3325 ②10234 ③14993

考え方 ① はじめに一の位に0を書き、十の位の計算をしましょう。
② (1けた) \times (2けた)を(2けた) \times (1けた)に入れかえて計算した方がかんたんになります。
③ (3けた) \times (2けた)の筆算ひっさんも、一の位からかけ算をして、かける数の十の位のかけ算は、左に1つ位をずらして書きます。

69. ⑬ かけ算の筆算(2)

69
ページ

- ① ①69 ②82
 ③45 ④48
 ⑤50 ⑥60
 ⑦900 ⑧1000
- ② 式 $21 \times 4 = 84$ 答え 84円
- ③ 式 $15 \times 40 = 600$ 答え 600人

考え方 ① くり上がりに気をつけて暗算あんざんをしましょう。
③ 15×4 の計算をしてから10倍ばいします。

70. ⑬ かけ算の筆算(2)

70
ページ

- ① ①60 ②160 ③560
- ② ①3036 ②2176
 ③720 ④6132
 ⑤8928 ⑥28930
- ③ 式 $780 \times 28 = 21840$ 答え 21840円
- ④ ①48 ②93
 ③126 ④480
 ⑤1230 ⑥500

考え方 ④ くり上がりに気をつけて暗算をしましょう。

おうちのかたへ (1けた)×(何十)の計算が、九九を使って暗算でできるようにしましょう。2けたのかけ算がきちんとできるようにしておきましょう。

71. 倍の計算

71 ページ

- ① 式 $12 \times 4 = 48$ 答え 48 cm
- ② 式 $13 \times 3 = 39$ 答え 39 こ
- ③ 式 $60 \div 4 = 15$ 答え 15 倍
- ④ 式 $32 \div 8 = 4$ 答え 4 倍

考え方 ③ ④ はもとにする長さ、回数でわる、わり算でもとめられます。

72. ⑱ 三角形と角

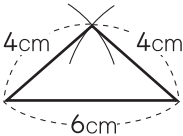
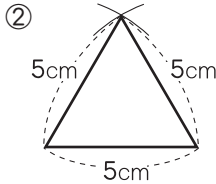
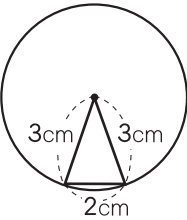
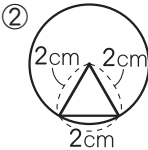
72 ページ

- ① ① 二等辺三角形
② 正三角形
- ② ① イ、エ、オ、カ
② ア、オ、ケ

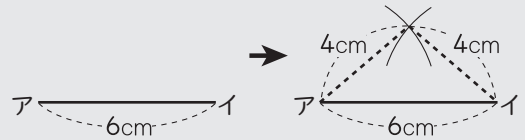
考え方 ② コンパスを使って、辺の長さをくらべます。

73. ⑱ 三角形と角

73 ページ

- ① ①  ② 
- ② ①  ② 

考え方 ① ① はじめに、6 cm のアイの辺をかきます。



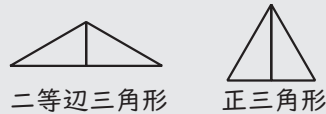
次に、アの点を中心にして、半径4 cm の円の部分をかきます。イの点を中心にして、半径4 cm の円の部分をかきます。2つの円の部分の交わる点とアの点、イの点を直線でむすびます。

74. ⑱ 三角形と角

74 ページ

- ① ① ア辺 ① ちょう点 ① 角
② 大きさ
- ② ① いとえ ② いとえ、おとか
③ う
④ 二等辺三角形、正三角形
⑤ 二等辺三角形

考え方 ② ④ 図1の三角じょうぎを2まいならべてできる三角形は、



⑤ ⑤ 図2の三角じょうぎを2まいならべてできる三角形は、



75. そろばん

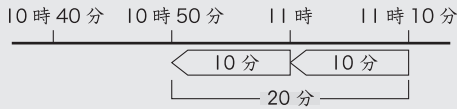
75 ページ

- ① アけた ① はり
ウ定位点 ② 五だま
オ一だま ③ わく
- ② ア1 ① 5 ① 定位点
- ③ ① 132 ② 406
- ④ ① 48 ② 1.8
③ 77 ④ 189

考え方 ② 一の位を定位点のあるところにし、その左を十の位、百の位、…とします。

- 1 10時50分
- 2 ①4 ②9 ③9
④7 ⑤5 ⑥9
- 3 ①831 ②905 ③8011
④516 ⑤158 ⑥476
- 4 50 m
- 5 ①70 ②91
③41 ④27

考え方 1 11時10分の10分前が11時なので、11時の10分前の時こくになります。



- 3 ①
$$\begin{array}{r} 342 \\ +489 \\ \hline 831 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 268 \\ +637 \\ \hline 905 \end{array}$$
- ③
$$\begin{array}{r} 5014 \\ +2997 \\ \hline 8011 \end{array}$$
 ④
$$\begin{array}{r} 862 \\ -356 \\ \hline 516 \end{array}$$
- ⑤
$$\begin{array}{r} 7901 \\ -643 \\ \hline 158 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 31905 \\ -3729 \\ \hline 476 \end{array}$$

4 学校からゆうびん局きょくまでの道のりは、 $250+340=590(\text{m})$
学校からゆうびん局までのきよりは540 m
だから、ちがいは、 $590-540=50(\text{m})$
です。

- 1 ①6あまり2 ②6あまり6
③4あまり6 ④7あまり2
⑤9あまり1 ⑥8あまり3
- 2 ①7409000
②58000
③100000000
- 3 ①48
②189
③602
④906
⑤2496
⑥2745
- 4 ①23
②42
③11
- 5 6 cm

考え方 1 すべてわりきれないわり算です。答えがあっているかどうかのたしかめをしましょう。

- ① $9 \times 6 + 2 = 56$
- ② $7 \times 6 + 6 = 48$
- ③ $8 \times 4 + 6 = 38$
- ④ $4 \times 7 + 2 = 30$
- ⑤ $5 \times 9 + 1 = 46$
- ⑥ $7 \times 8 + 3 = 59$

- 3 ①
$$\begin{array}{r} 24 \\ \times 2 \\ \hline 48 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 63 \\ \times 3 \\ \hline 189 \end{array}$$
- ③
$$\begin{array}{r} 86 \\ \times 7 \\ \hline 602 \end{array}$$
 ④
$$\begin{array}{r} 302 \\ \times 3 \\ \hline 906 \end{array}$$
- ⑤
$$\begin{array}{r} 416 \\ \times 6 \\ \hline 2496 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 549 \\ \times 5 \\ \hline 2745 \end{array}$$

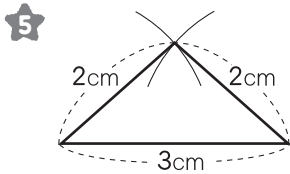
5 円の直径が正方形の1辺の長さちよっけいと等しくなります。円の直径は12 cmなので、半径はんはその半分はんの6 cmです。

- ★ ①5.6 ②7.3 ③4.9
 ④1.5 ⑤3.6

★ 式 $300 + 900 = 1200$
 $1200 \text{ g} = 1 \text{ kg } 200 \text{ g}$
 答え $1 \text{ kg } 200 \text{ g}$

- ★ ① $\frac{4}{5}$ ② $1\left(\frac{8}{8}\right)$
 ③ $\frac{1}{9}$ ④ $\frac{8}{10}$

- ★ ①1008
 ②3220
 ③4800
 ④3266
 ⑤42081



考え方 ★ $1000 \text{ g} = 1 \text{ kg}$ だから、
 $1200 \text{ g} = 1 \text{ kg } 200 \text{ g}$

★ ①
$$\begin{array}{r} 28 \\ \times 36 \\ \hline 168 \\ 84 \\ \hline 1008 \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 46 \\ \times 70 \\ \hline 3220 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 75 \\ \times 64 \\ \hline 300 \\ 450 \\ \hline 4800 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 142 \\ \times 23 \\ \hline 426 \\ 284 \\ \hline 3266 \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 507 \\ \times 83 \\ \hline 1521 \\ 4056 \\ \hline 42081 \end{array}$$